

令和6年5月31日 第335号
〔発行〕(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場
編集 藤沢支部 広報部 会
<https://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

2024年度 通常支部総会開催される

2024年5月17日(金) 於：藤沢商工会議所ミナパーク6階多目的ホール



(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部の通常支部総会は48社出席の下、117社の委任状を合わせ、支部規約第20条、総会員数の2分の1以上の確保を以って成立し開催されました。来賓に藤沢労働基

準監督署より下川署長と伊地知安全衛生課長、協会本部より法元部長を迎え、森支部長による開会挨拶をいただいた後、第1号議案から第5号議案まで滞りなく決議承認されました。

その後「無災害事業場表彰」を行いました。これは令和3年から令和5年の3年間に無災害を達成した従業員数100人未満の会員事業場に贈るもので、本年度は1事業場が対象となりました。

事業場代表者の出席を賜り、森支部長より表彰状が授与されました。

続いて、藤沢支部の功労者6名に対して「支部功労者表彰」が行われました。

来賓を代表して下川署長から祝辞と、最近の労働行政の課題についてお話をいただきました。

まず、第14次労働災害防止計画の2年目にあたり、重要事項である死亡災害と休業災害の発生状況について触れ、管内で昨年9月以降発生していない死亡災害ゼロの継続と休業災害の減少に向け、安全で健康に働く事の出来る職場づくりの推進を、より一層進めていくようお話しされ、各事業所に協力を要請されました。最後に本協会藤沢支部、ならびに本日参加の皆様のご健勝を記念したいと述べられ、本総会を締めくくりました。

日産工機株式会社 佐藤 祐二



2024・2025年度(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン

ゼロ災害 繋げるバトン 広げる輪
未来へ遺そう安全文化

<スローガン入選作品：いすゞ自動車(株) 藤沢工場 山崎 裕太氏>

着任のご挨拶

藤沢労働基準監督署

副署長 野口 研



4月1日付で着任しました野口と申します。日頃から労働基準行政に対し多大な御理解・御協力を賜っておりますことに感謝申し上げます。

昨年度までは神奈川労働局労災補償課で訴訟業務に従事していました。藤沢労働基準監督署の勤務は初めてとなりますが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年4月から、時間外労働の上限規制について、これまで適用が猶予されていた事

業又は業務に対しても適用が開始されました。人手不足や長年の取引慣行等により、個々の事業主の努力だけでは対応が難しい場合は、上限規制への対応に大変なご苦勞をされておられることと存じます。

また、労働者の高齢化等を背景に「転倒」や腰痛等の「動作の反動・無理な動作」といった労働災害が多く見られるほか、メンタルヘルス不調等により、健康リスクが高い状況にある労働者に対する健康確保措置の徹底も課題となっております。

これらの課題に対応していくためには、貴支部並びに会員事業場の皆様との連携のもとに進めていくことが重要であると考えておりますので、一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

着任のご挨拶

藤沢労働基準監督署

第一方面主任 爲房 香



4月1日付けで藤沢労働基準監督署の第一方面主任監督官として着任いたしました爲房（ためふさ）と申します。

藤沢労働基準監督署には、以前、労災課にて勤務しておりましたが、方面での勤務は初めてとなります。

新型コロナウイルス感染症も終息しつつあり、全国的にも観光地に観光客が戻ってきている状況にあります。観光地の多い藤沢労働基準監督署の管内においても賑わい

が戻りつつあるのではないかと思います。

労働基準監督署としては、今年度も働き方改革として、長時間労働の抑制、年次有給休暇の取得促進などについて、助成金などの支援策を含めて周知を行っていきたいと考えています。

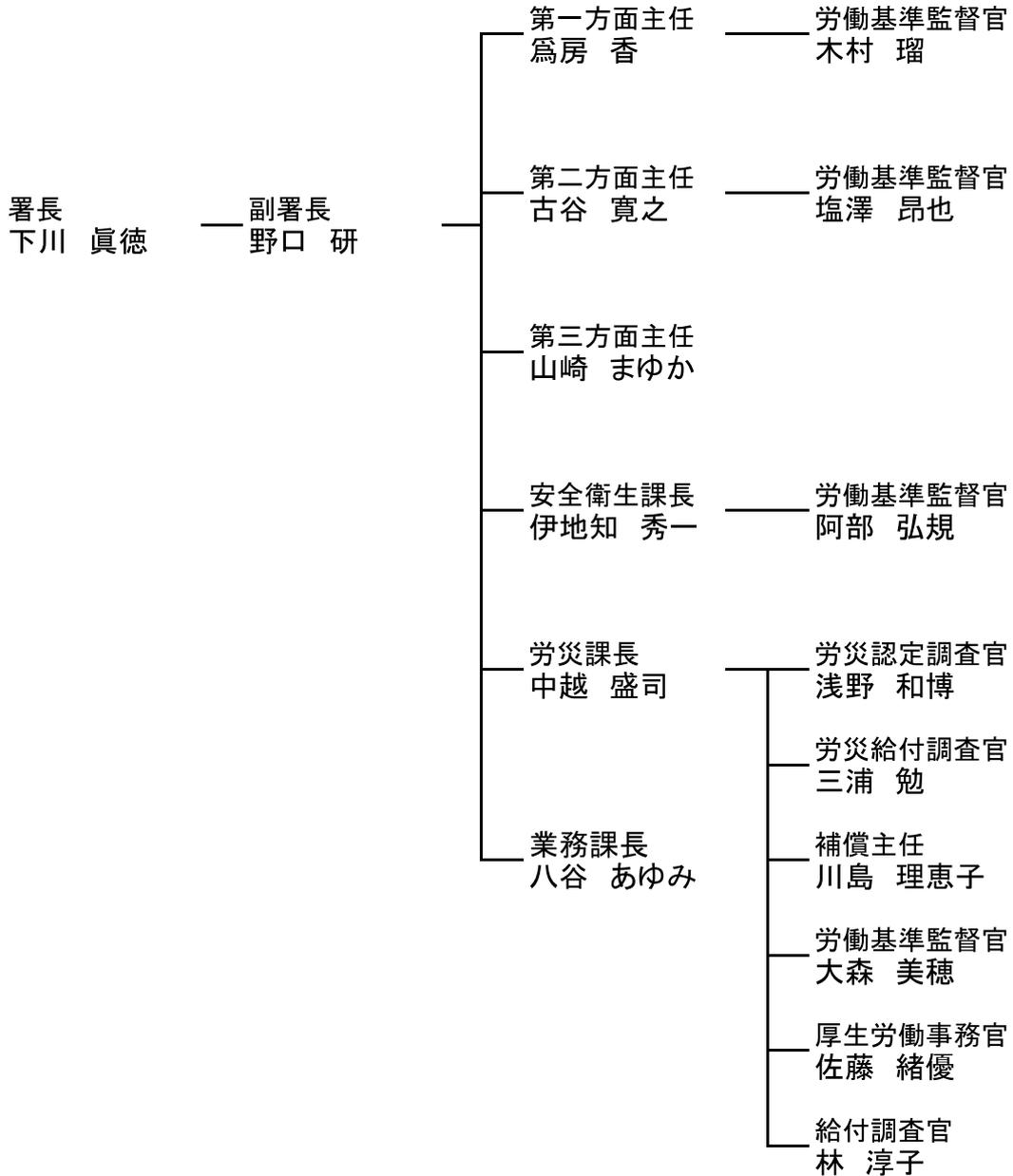
また、政府においては、労務費への価格転嫁を行い、適正な利益を得られるよう、環境整備を行っており、労働基準監督署としても、賃金引上げの流れを継続していくため、相談窓口の設置、各種助成金などの支援策の周知を行い、皆様のご理解及びご協力をお願いしていきたいと考えています。

私としましても、皆様が安全で健康に働けますよう、業務に努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

藤沢労働基準監督署からのお知らせ

【藤沢労働基準監督署組織図】

令和6年4月1日付けで当署の組織が下記のとおりになりました。

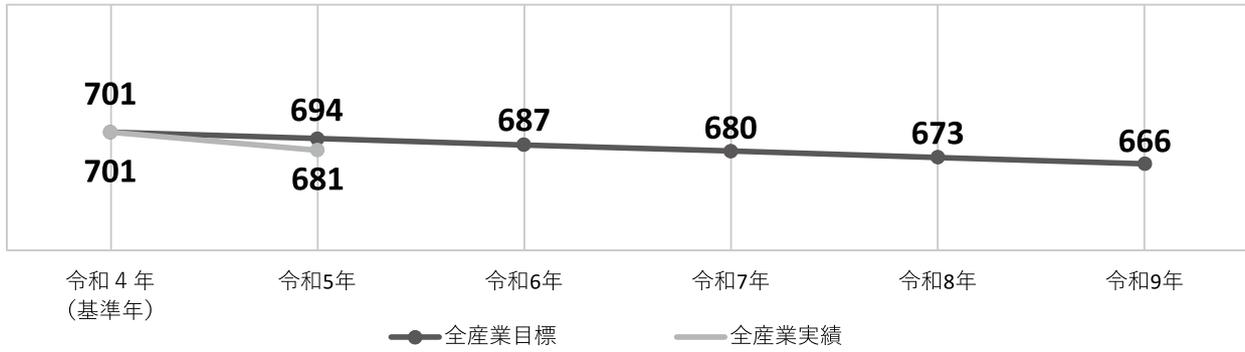


連絡先 藤沢労働基準監督署

〒251-0054 藤沢市朝日町5-12 藤沢労働総合庁舎3階

- | | |
|----------------|--------------|
| ◇方面(監督・労働条件関係) | 0466-23-6753 |
| ◇安全衛生課(安全衛生関係) | 0466-97-6748 |
| ◇労務課(労災保険関係) | 0466-97-6749 |
| ◇総合労働相談コーナー | 0466-23-7223 |
| FAX | 0466-23-4288 |

第14次労働災害防止推進計画の結果について (全産業・令和6年4月現在)



新型コロナウイルス感染症による災害発生件数を除いています。

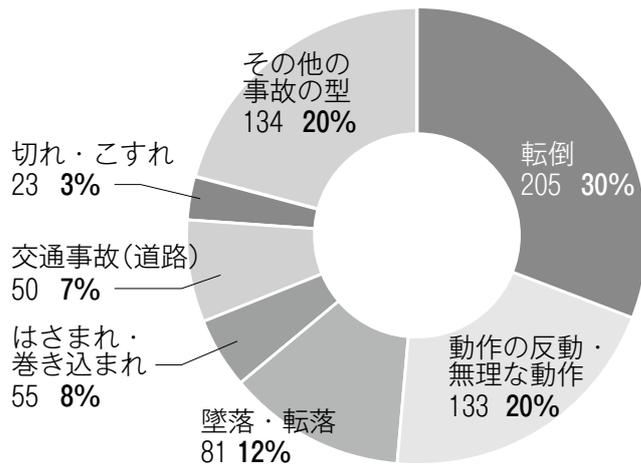
グラフ1

第14次労働災害防止推進計画は、令和9年までに令和4年の休業4日以上の死傷災害を5%減少させることを目標に災害防止の各種取組をお願いしています。令和4年を基準年とし、令和5年からスタートした第14次労働災害防止推進計画においては、第13次労働災害防止計画において目標達成の妨げとなった「行動災害」の増加に対して、事業者や労働者における意識高揚を図るべく、自発的取組みを促す施策が盛り込まれています。

【第14次労働災害防止推進計画 アウトカム指標】

労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策							
転倒の死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに増加に歯止めをかける。	179人以下	179人	205人	人	人	人	人
	災害に占める割合26%以下	26%	29%				
転倒による平均休業見込み日数を令和9年までに35日以下とする。	35日以下	38.3日	39.5日				
社会福祉施設における腰痛の死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに減少させる。	20人以下	20人	39人	人	人	人	人
	社会福祉施設の災害に占める割合17%以下	20%	22.0%				
高年齢労働者の労働災害防止対策							
60歳以上の労働者による死傷者数を、令和4年と比較して令和9年までに増加に歯止めをかける	163人以下	163人	224人	人	人	人	人
	災害に占める割合26%以下	23%	32%				
多様な働き方への対応や外国人労働者等の労働災害防止対策							
外国人労働者の死傷者数を、令和4年と比較して令和9年までに増加に歯止めをかける。	33人以下	33人	32人	人	人	人	人
	災害に占める割合4%以下	4.70%	4.7%				
業種別の労働災害防止対策 (上段は目標値、下段は実績値)							
陸上貨物運送事業における死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに5%以上減少させる。	66人以下	71人	70人	69人	68人	67人	66人
			62人	人	人	人	人
建設業における死亡災害を令和9年までに15%以上減少させる。	0人以下	1人	2人	人	人	人	人
製造業における機械による「はさまれ、巻き込まれ」の死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに5%以上減少させる。	18人以下	19人	18人	18人	18人	18人	18人
			18人	人	人	人	人

その他の事故の型内訳

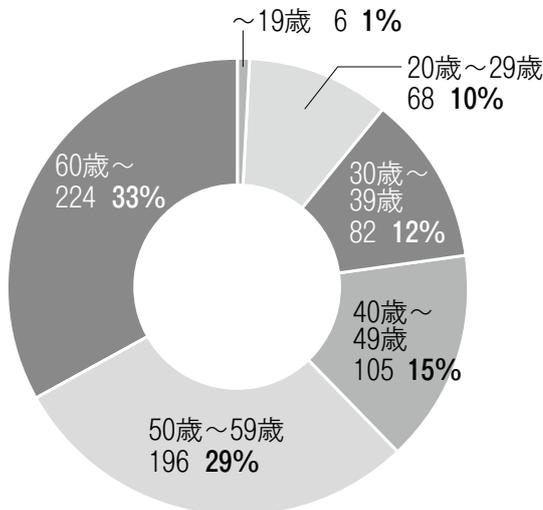


○飛来・落下	34件
○激突され	27件
○激突	26件
○高温・低温の物との接触	17件
○崩壊・倒壊	14件
○有害物との接触	4件
○破裂	4件
○爆発	2件
○感電	1件
○その他	5件

グラフ2 事故の型分類

グラフ2の令和5年における事故の型別発生状況では、転倒は205件（30%）と最も多く、次いで、動作の反動・無理な動作133件（20%）、墜落・転落81件（12%）の順となっています。行動災害（労働者の作業行動を起因とする労働災害）とされるこの3つの事故の型の災害で、419件・62%となり、半数以上を占めています。特に転倒災害は前年比12%の増加であり増加率が顕著です。転倒災害については、厚生労働省特設サイト「STOP! 転倒災害プロジェクト」を参考とした職場における転倒災害リスクの排除に向けた取り組みや、転倒災害にかかる労働者への教育や啓発等・意識高揚に向けたより一層の取り組みをお願いします。

※「STOP! 転倒災害プロジェクト」については、厚生労働省特設サイトを参照してください。(右QRコード)



グラフ3 年齢階層別分類



グラフ3の令和5年における年齢別の死傷災害発生状況では、60歳代が224件と最も多く、次いで、50歳以上が196、40歳代が105件の順となっています。40歳以上の被災者数は525件で、77%と災害件数の4分の3を占める状況となっており、60歳代で、対前年比26.6%増と増加率が顕著になっています。高年齢労働者が職場で活躍される状況も増えつつあることから、「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン（エイジフレンドリーガイドライン）」を参考に高年齢労働者に配慮した職場環境、作業の改善を進めていただくことが重要となります。

※エイジフレンドリーガイドライン「高年齢労働者の安全衛生対策」について厚生労働省のホームページを参照してください。(右QRコード)



2023年藤沢支部無災害事業場紹介

藤沢支部では、労働災害防止活動の一環として無災害事業場表彰制度を発足させております。

この制度は、従業員100人未満の会員事業所を対象に業種を問わず、3年以上無災害を継続された当該事業場からの申請により表彰するものです。

2023年は、1事業場が5月17日の通常支部総会にて表彰されました。

【敬称略】

無災害事業場 会社名	代表者氏名
藤沢生コン株式会社	福嶋 強

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会藤沢支部



藤沢生コン株式会社

藤沢生コン株式会社は、高品質で安定した生コンクリートの製造販売を通じて、美しい街づくりや地域社会の発展に寄与できるよう日々邁進しています。弊社は、昨年認証を受けた「ふじさわSDGs共創パートナー」の一員として、17あるゴールのうち、「8. 働きがいも経済成長も」で提唱されている「安全・安心な労働環境の提供」へ積極的に取り組み、職場全員の自主性や協調性を最大限に活かすよう努めています。

今後とも関係各位の御支援、御理解を頂きながら、無災害の継続を目指して参ります。

2023年度 支部功労者表彰



5月17日の通常支部総会にて

(表彰受賞者 敬称略)

日本精工(株)藤沢工場	木村 和彦
(株)明治 神奈川工場	小倉 一彰
三菱電機(株)鎌倉製作所	石崎 隆之
河西工業(株)	内田 富定(欠席)
三菱電機(株)情報技術総合研究所	五十嵐 郁枝(欠席)
東邦チタニウム(株)	河野 通晴(欠席)

2024・2025年度 藤沢支部スローガン表彰



2024年5月17日通常支部総会より

(表彰受賞者)

いすゞ自動車(株) 藤沢工場 山崎 裕太氏

上段左から、伊地知安全衛生課長、河端副支部長代行

法元部長、佐藤支部長代行、樫田副支部長代行

下段左から、下川署長、表彰受賞者、森支部長



〔当面の支部行事予定 6-8月〕

第1回	粉じん作業特別教育	6月3日(月)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	フルハーネス型 墜落制止用器具特別教育	6月7日(金)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	衛生推進者養成講習	6月18日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	安全衛生推進者養成講習	6月18日(火)～6月19日(水)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第3回	職長教育	6月26日(水)～6月27日(木)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第2回	フルハーネス型 墜落制止用器具特別教育	7月2日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	KYT(危険予知訓練)研修	7月9日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第2回	リスクアセスメント研修	7月18日(木)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第4回	職長教育	7月25日(木)～7月26日(金)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	有機溶剤業務従事者に対する 特別な労働衛生教育	7月31日(水)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第1回	職長能力向上教育	8月27日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第2回	粉じん作業特別教育	8月30日(金)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室

全国安全週間・労働衛生週間湘南地区推進大会行事予定

- 第97回 全国安全週間湘南地区推進大会 6月12日(水) 藤沢市民会館小ホール
- 第75回 全国労働衛生週間湘南地区推進大会 9月12日(木) 藤沢市民会館小ホール

労働保険のお知らせ

令和6年度・労働保険(労災保険・雇用保険)の
確定・概算申告と保険料等の納付はお早めに。

申告・納付期間は6月3日(月)～7月10日(水)です。

詳しい内容はこちらから →



労働保険の申請は便利な電子申請で!



検索

労働保険の電子申請

お問い合わせは、神奈川労働局 総務部 労働保険徴収課 電話 045-650-2803

安・健・快 雑感

どこかの国に「30分幸せになりたければ風呂に入れ、3時間幸せになりたければ酒を飲め、3ヶ月幸せになりたければ結婚を(以下略)」という格言があるそうですが、入浴、特に温泉での入浴は、心も体も幸せにしてくれます。

湯治という言葉もあるように、温泉には怪我や痛みの改善に大きな効果があると言われていますが、先日、自分でもそれを体験しました。

温泉に行く一週間前に腰痛を発症してしまい、当然、行きの電車は旅行というより“苦行”でした。ところが、現地に到着して温泉につかったとこ

ろ不思議にも一気に腰が楽になりまして、後はドゥブリ湯につかりまくり、滞在数日でしたが、帰るころには腰は随分楽になっていて帰りの電車には楽しく乗る事が出来ました。

もちろん、日数が立てば治るものですが、温泉に入らなくても、結果は変わらなかったかと思いますが、しかし、湯舟で痛みがスッと軽くなるあの感じは、今まで経験した事が無かったので驚きました。あとでネットを見たら、その温泉は徳川家康もファンで江戸までわざわざ運ばせたとか。その効果を体験し、おかげさまで腰痛もなくなって愉快的な休日ですごくすることが出来ました。

レンゴー株式会社
湘南工場 新川 逸彦

〔編集後記〕

私の誕生日の2日前から子供が体調を崩しており小児科へ連れて行き胃腸炎と診断。翌日も病状が良ならず、もう一度小児科へ。病状が悪く、大きな病院での精密検査をすることに。しかし原因がわからず急遽入院することになりました。

この日は私の誕生日で朝から晩まで病院で過ごすことになり、思い出深い1日となりました。

緊急入院から3日後病名が判明し、発症率が欧米では10万人あたり10～20人とされ、発症原因が解明されていない病気でありました。

今では子供は無事に退院しており、入院前の元気な姿に戻りつつあります。

今回の経験から私自身も健康管理に気をつけることを改めて感じバランス取れた食事、適度な運動、十分な睡眠を心掛けたいと思います。

気持ちはありますが、実際に出来る自信はありませんが私なり徐々にゆっくりと実践できればと思っております。

日々の何気ない日常の中に、喜びや感謝の気持ちがありその小さな喜びや感謝の気持ちを大切にしたいと思っています。

株式会社湘南ユニテック 桐原 芳雄